

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成26年10月16日(2014.10.16)

【公表番号】特表2013-542105(P2013-542105A)

【公表日】平成25年11月21日(2013.11.21)

【年通号数】公開・登録公報2013-063

【出願番号】特願2013-536797(P2013-536797)

【国際特許分類】

B 41 M 5/00 (2006.01)

B 41 M 5/50 (2006.01)

B 41 M 5/52 (2006.01)

【F I】

B 41 M 5/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月26日(2014.8.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリエステルを含み、少なくとも第1の表面および第2の表面を備える透明基材と、前記第1の表面上に配置された少なくとも1つの下層と、前記少なくとも1つの下層上に配置され、少なくとも1つの無機粒子と、少なくとも1つのヒドロキシル基を含む少なくとも1つの水溶性または分散性ポリマとを含む、少なくとも1つの画像受容層と、

前記第2の表面上に配置され、ゼラチンを含む少なくとも1つの裏面コート層と、を備え、

前記少なくとも1つの下層、前記少なくとも1つの画像受容層、または前記少なくとも1つの裏面コート層のうちの少なくとも1つは、メデンブンを含む少なくとも1つの反射粒子を更に含む、透明インクジェット記録膜。

【請求項2】

前記少なくとも1つの無機粒子は、ベーマイトアルミナを含む、請求項1に記載の透明インクジェット記録膜。

【請求項3】

前記少なくとも1つの水溶性または分散性ポリマは、ポリ(ビニルアルコール)を含む、請求項1に記載の透明インクジェット記録膜。

【請求項4】

前記少なくとも1つの第1の下層は、ゼラチンを含む、請求項1に記載の透明インクジェット記録膜。

【請求項5】

前記少なくとも1つの第1の下層は、ホウ酸塩またはホウ酸塩誘導体を含む、請求項1に記載の透明インクジェット記録膜。

【請求項6】

前記少なくとも1つの裏面コート層は、前記少なくとも1つの反射粒子を含む、請求項1に記載の透明インクジェット記録膜。

【請求項7】

約 4.1 % より低いヘイズ値を示す、請求項 1 に記載の透明インクジェット記録膜。